

東温市事務事業評価シート 平成21年度実施事業対象

002	1001	事務事業名	交通安全対策事業		細事務事業名				公的関与	4			
課名	危機管理室	係名	危機管理係	電話番号	089-964-4400	メールアドレス	soumka@city.toon.ehime.jp						
事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度	<input checked="" type="checkbox"/>	期間設定なし			
総合計画	政策目標	第1章 地球と共生する快適環境のまち		政策項目	7 交通安全・防犯体制の充実		主要施策	(2)交通安全意識の高揚					
事業の対象	市民			根拠法令									
事業の目的	最終的	交通安全は、国民、県民、市民全員の願いであり、これをあらゆる角度から啓発し、交通安全対策を図る			今年度								
活動内容	交通安全指導員による街頭啓発活動及び交通安全教室			高速道路交通安全協議会による交通安全啓発									
	松山南交通安全協会支部による街頭啓発活動及び交通安全講習会の実施												
	交通安全母の会による家庭を中心とした交通安全啓発												
成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	最終目標				
	街頭啓発		春・秋・年末の交通安全週間等での安全啓発運動		回	目標	30	30	30	30			
						実績	19	30					
	交通安全県民大会		交通安全県民大会の出席率		名	目標	50	50	50	50			
						実績	42	37					
					目標								
					実績								
予算費目	会計	一般会計			費目名	交通安全対策			費				
直接事業費			平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考							
	国・県支出金		0千円	0千円	0千円								
	地方債		0千円	0千円	0千円								
	その他特定財源		170千円	55千円	125千円								
	一般財源		5,145千円	5,052千円	6,373千円								
計(A)		5,315千円	5,107千円	6,498千円									
人件費(B)	正職員工数・経費		0.463人 3,442千円	0.463人 3,498千円	0.250人 1,885千円								
	臨時職員工数・経費		0.000人 0千円	0.000人 0千円	0.150人 255千円								
全体事業費(A+B)		8,757千円		8,605千円	8,638千円								
一次評価者	危機管理係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	交通安全対策は行政の責務であり、県関係機関と連携した事業を展開することは必要です。												
有効性	公共にしかできない事業であり、事業内容も適切であります。												
達成度	平成21年度は交通死亡事故が1件と交通安全対策は概ね達成されていますが、住民ニーズを熟知し、事業展開することは必要です。												
効率性	適切なコストで実施しています。												
当面の課題	必要な事業であり、活動内容を常に刷新し時代に即した住民ニーズを取り込んだ活動が必要です。												
改 革 画	東温市交通安全計画等の策定を行う。												
二次評価者	総務課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	交通安全計画の策定により、計画的な事業展開が可能になりますので、計画を早期に策定するよう努めてください。												

東温市事務事業評価シート 平成21年度実施事業対象

002	1010	事務事業名	高齢者交通安全指導事業	細事務事業名		公的関与	4						
PLAN	課名	危機管理室	係名	危機管理係	電話番号	089-964-4400	メールアドレス	soumka@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	20年度～23年度	期間設定なし			
	総合計画	政策目標	第1章 地球と共生する快適環境のまち		政策項目	7 交通安全・防犯体制の充実		主要施策	(2)交通安全意識の高揚				
	事業の対象	市内に住所を有する75歳から89歳の者				根拠法令							
	事業の目的	最終的	高齢者交通死亡事故減少への取り組みとして、専門の指導員が高齢者世帯を訪問し、交通事故防止の助言及び啓発グッズ等の配布を行い、本市から高齢者交通死亡事故をなくします。併せて防災対策の指導も行います。				今年度						
	活動内容	交通安全アンケートの実施				交通危険箇所の情報聴取							
		交通安全に関する資料の配布と説明				防災対策に関する指導、避難場所の確認							
		反射材の配布、張付及び交通相談											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	最終目標		
		啓発に係る理解度		アンケート回答率から見る住民理解度			%	目標	100	100	100	100	
						実績	80	91					
						目標							
						実績							
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	総務			費			
	直接事業費		平成	20年度決算	平成	21年度決算	平成	22年度予算	備考				
		国・県支出金		0千円		0千円		0千円					
		地方債		0千円		0千円		0千円					
		その他特定財源		0千円		0千円		0千円					
		一般財源		2,013千円		2,352千円		3,003千円					
	計(A)		2,013千円		2,352千円		3,003千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.050人	372千円	0.050人	378千円	0.050人	377千円					
		臨時職員工数・経費	2.000人	3,422千円	2.000人	3,422千円	2.000人	3,404千円					
	全体事業費(A+B)		5,807千円		6,152千円		6,784千円						
一次評価者	危機管理係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明(一次評価者のコメント)												
必要性	自助の観点からも必要な事業で、交通のみではなく、防災・防犯を含め指導していく必要があります。												
有効性	事業開始後から、死亡事故者数が減少していることから、事業は有効です。												
達成度	アンケートの回収率から見ても、事業への理解度も高く、概ね良好な状況です。												
効率性	交通・防犯・防災等、より総合的な高齢者指導の実施を検討します。												
当面の課題	平成22年度から、目標としている世帯の2回目の訪問を実施予定。事業の課題について検討が必要です。												
改訂計画	訪問によるアンケート結果や交通事故状況を把握し、年次計画で実施。												
二次評価者	総務課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	高齢者の死亡事故が減少しているなど、事業効果が上がっています。今後も、高齢者事故ゼロ達成に向け、引き続き事業を進めてください。												

東温市事務事業評価シート 平成21年度実施事業対象

002	1011	事務事業名	交通安全施設整備事業	細事務事業名		公的関与	4						
PLAN	課名	危機管理室	係名	危機管理係	電話番号	089-964-4400	メールアドレス	soumka@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	経常的事務事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間 20年度 ~ 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
	総合計画	政策目標	第1章 地球と共生する快適環境のまち		政策項目	7 交通安全・防犯体制の充実		主要施策 (3)交通安全施設等の整備					
	事業の対象	市民、市内全域				根拠法令							
	事業の目的	最終的	交通安全への具体的な取り組みとして、カーブミラー及びガードレールの整備を順次行い、市民が安心して安全に暮らせる環境を整備する。			今年度							
	活動内容	カーブミラーの修繕・設置											
		ガードレールの整備											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	最終目標			
		カーブミラー新設箇所数		地元要望を基に調査し、必要数を翌年度予算化。		箇所	目標 20 実績 22	23 41	30	30			
ガードレール新設延長		地元要望を基に調査し、必要数を翌年度予算化。		m	目標 300 実績 404	270 212	238	300					
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	交通安全対策			費				
	直接事業費		平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考							
		国・県支出金	0千円	0千円	0千円								
		地方債	0千円	0千円	0千円								
		その他特定財源	0千円	0千円	0千円								
		一般財源	7,634千円	9,978千円	10,053千円								
	計(A)	7,634千円	9,978千円	10,053千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100人 743千円	0.100人 755千円	0.250人 1,885千円								
		臨時職員工数・経費	0.000人 0千円	0.000人 0千円	0.250人 426千円								
	全体事業費(A+B)		8,377千円	10,733千円	12,363千円								
一次評価者	危機管理係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	3	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	交通安全対策は行政の責務であり、県関係機関と連携した事業の展開が必要です。												
有効性	道路管理担当課と類似事業があります。												
達成度	ほぼ順調に事業を達成しています。												
効率性	市全体で総合的な事業計画が必要です。												
当面の課題	交通安全対策交付金を財源に施設整備を行っているが、道路を核とした総合的な交通安全対策を希望する意見があります。												
改革計画	総合的な交通安全施設整備計画策定に向け検討。												
二次評価者	総務課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	市民のニーズを的確に捉え、適正な事業の推進に心がけてください。												

東温市事務事業評価シート 平成21年度実施事業対象

002	1014	事務事業名	防犯対策事業		細事務事業名				公的関与	4			
課名	危機管理室	係名	危機管理係		電話番号	089-964-4400		メールアドレス	soumka@city.toon.ehime.jp				
事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度	<input checked="" type="checkbox"/>	期間設定なし			
総合計画	政策目標	第1章 地球と共生する快適環境のまち		政策項目	7 交通安全・防犯体制の充実		主要施策	(4) 防犯意識の高揚と地域安全活動の促進					
事業の対象	市民				根拠法令								
事業の目的	最終的	防犯意識の高揚と地域の安全確保			今年度								
活動内容	防犯灯設置補助・管理												
	防犯啓発活動												
	松山南防犯協会運営助成												
成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	最終目標				
	防犯灯設置数		地元要望により設置した数		基	目標	40	34	35	35			
						実績	14	41					
						目標							
						実績							
					目標								
					実績								
予算費目	会計	一般会計			費目名	諸			費				
直接事業費		平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考								
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円									
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円									
	その他特定財源	125 千円	145 千円	60 千円									
	一般財源	4,451 千円	4,556 千円	4,665 千円									
	計(A)	4,576 千円	4,701 千円	4,725 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.149 人	1,108 千円	0.149 人	1,126 千円	0.150 人	1,131 千円						
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.150 人	255 千円						
全体事業費(A+B)		5,684 千円	5,827 千円	6,111 千円									
一次評価者	危機管理係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	防犯意識の高揚と地域の安全確保のため必要な事業です。												
有効性	年次計画で継続する必要があります。												
達成度	事前対策を実施する事により犯罪件数の減少につながります。												
効率性	四国電力からの寄贈防犯灯を有効利用し、市・地元の負担を軽減できています。												
当面の課題	松山南防犯協会への負担額等の見直しが必要です。												
改訂計画	事業内容等、構成市町で再検討。												
二次評価者	総務課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	防犯対策として、防犯等設置事業は必要と考えていますが、地域からの要望については、緊急性・必要性を考慮に入れ対応するようにしてください。												

東温市事務事業評価シート 平成21年度実施事業対象

002	1024	事務事業名	防災訓練事業		細事務事業名			公的関与	4				
PLAN	課名	危機管理室	係名	危機管理係	電話番号	089-964-4400	メールアドレス	soumka@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第1章 地球と共生する快適環境のまち		政策項目	6 消防・防災体制の充実		主要施策	(5) 防火・防災意識の高揚と自主防災組織等の育成				
	事業の対象	市民			根拠法令								
	事業の目的	最終的	市民の防災知識高揚のため、継続して訓練を実施する。			今年度	水防訓練の実施						
	活動内容	自主防災組織による訓練の実施			防災訓練・啓発								
		水防工法訓練(消防団、自主防災組織)											
		総合防災訓練(防災関係機関)											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	最終目標			
		防災訓練実施回数		総合的な防災訓練を行い、防災力の向上を目指す。		回	目標	1	1	1	1		
実績							1	1					
					目標								
					実績								
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	防災訓練		費					
	直接事業費		平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	692 千円	976 千円	842 千円								
	計(A)	692 千円	976 千円	842 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.208 人	1,546 千円	0.208 人	1,571 千円	0.200 人	1,508 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.100 人	170 千円					
	全体事業費(A+B)		2,238 千円		2,547 千円		2,520 千円						
一次評価者	危機管理係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明(一次評価者のコメント)												
必要性	訓練を繰り返すことにより、災害発生時の対応を迅速にします。												
有効性	定期的に訓練の実施が、住民の防災意識の高揚につながっています。												
達成度	年1回の総合防災訓練の実施により住民の防災意識の高揚が図られていますが、今後はさらに自主防災組織単位での訓練も充実させていく必要があります。												
効率性	コストを抑えた訓練を実施します。												
当面の課題	総合的な防災訓練も必要であるが、自主防災組織単位ごとに指導・助言ができるようにする仕組みが必要です。												
改訂計画	自主防災組織連絡会議等の設置を検討します。												
二次評価者	総務課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	各自主防災組織参加のもと、自主防災組織連絡会主催の合同訓練を実施し、防災組織の充実を図るとともに、自助精神の醸成を図るようにしてください。												

東温市事務事業評価シート 平成21年度実施事業対象

002	1025	事務事業名	自主防災組織育成事業	細事務事業名		公的関与	4						
課名	危機管理室	係名	危機管理係	電話番号	089-964-4400	メールアドレス	soumka@city.toon.ehime.jp						
事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間 年度 ~ 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし						
総合計画	政策目標	第1章 地球と共生する快適環境のまち		政策項目	6 消防・防災体制の充実		主要施策 (5) 防火・防災意識の高揚と自主防災組織等の育成						
事業の対象	市民			根拠法令									
事業の目的	最終的	災害時等の自助・共助意識の高揚のため、地域で自主防災組織を結成し、それぞれの立場で減災活動を実施			今年度								
活動内容	自主防災組織結成に向けての出前講座			防災訓練・学習会等、組織育成事業									
	防災士資格取得支援助成事業												
	自主防災組織への資器材貸与												
成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	最終目標				
	自主防災組織結成事業		全地域で組織結成を目標に活動を推進する。		%	目標	80	97	97	100			
						実績	70	85					
	防災士資格取得者数		各自主防災組織に最低1名の防災士を育成する。		人	目標	4	4	10	40			
						実績	2	4					
					目標								
					実績								
予算費目	会計	一般会計			費目名	防災			費				
直接事業費		平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考								
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円									
	地方債	0千円	0千円	0千円									
	その他特定財源	0千円	0千円	0千円									
	一般財源	1,477千円	1,927千円	2,746千円									
	計(A)	1,477千円	1,927千円	2,746千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.242人	1,799千円	0.242人	1,828千円	0.200人	1,508千円						
	臨時職員工数・経費	0.000人	0千円	0.000人	0千円	0.150人	255千円						
全体事業費(A+B)		3,276千円		3,755千円		4,509千円							
一次評価者	危機管理係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	自助・共助を認識し、減災につなげる必要な事業です。												
有効性	公助は、災害発生直後の活動は難しいことはこれまでの大災害から学習しているため、自主防災組織の育成は重要です。												
達成度	100%の結成を目標に努力が必要です。												
効率性	防災士の育成や防災意識の普及・啓発を行い、地域防災力の強化を目指します。												
当面の課題	自主防災組織の未結成地域での結成促進を進めるとともに、運営・訓練の実施など活動助言を行い、自助の位置付けを拡充する必要があります。												
改訂計画	自主防災組織未結成地域での結成促進を進めるとともに、育成活動の支援を実施します。												
二次評価者	総務課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	自主防災組織率100%に向け、周知や研修を推進して下さい。また、既存組織に対しては、合同訓練や研修会を開催するなど、防災意識の醸成や、組織強化を図るようにして下さい。												

東温市事務事業評価シート 平成21年度実施事業対象

002	1028	事務事業名	災害対策費事業	細事務事業名		公的関与	4						
課名	危機管理室	係名	危機管理係	電話番号	089-964-4400	メールアドレス	soumka@city.toon.ehime.jp						
事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間 年度 ~ 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし						
総合計画	政策目標	第1章 地球と共生する快適環境のまち		政策項目	6 消防・防災体制の充実		主要施策 (1)危機管理部門の充実						
事業の対象	市民、市内全域			根拠法令									
事業の目的	最終的	災害発生時の応急対策、ならびに事前に資機材及び食糧を備蓄する。			今年度								
活動内容	災害発生時の応急対策												
	備蓄物資の調整												
成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	最終目標				
	備蓄食糧(食糧)		人口比の1.33%の6日分(1日2食) 34,619人 × 0.04 = 1,385食		人分	目標 1,366	1,366	1,385	1,750				
	備蓄飲料水		人口比の0.33%の6日分(1日1) 34,619人 × 0.02 = 693		リットル	目標 1,024	1,024	708	750				
						実績 1,862	1,632						
						実績 708	708						
						目標							
					実績								
予算費目	会計	一般会計		費目名	災害対策			費					
直接事業費		平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考								
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円									
	地方債	0千円	0千円	0千円									
	その他特定財源	0千円	0千円	0千円									
	一般財源	987千円	22,129千円	7,066千円									
	計(A)	987千円	22,129千円	7,066千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.021人 156千円	0.021人 159千円	0.350人 2,638千円									
	臨時職員工数・経費	0.000人 0千円	0.000人 0千円	0.100人 170千円									
全体事業費(A+B)		1,143千円	22,288千円	9,875千円									
一次評価者	危機管理係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明(一次評価者のコメント)												
必要性	民間との災害時応援協定も進み、発災時の初期対応は、必須であり備蓄することは重要な責務です。												
有効性	備蓄数については、市民の3~4%を目標に備蓄しており、災害発生時に備え、今後も備蓄物資の充実に努めていきます。また、消費期限が到来した物資については、訓練等に事前に使用する方向で活用しています。												
達成度	災害発生時に備え、備蓄物の充実を図ります。												
効率性	応援協定企業と共同し、コスト削減を目指します。												
当面の課題	災害対応用資機材及び備蓄品の充実を図る必要があります。												
改訂計画	大規模災害発生時には県基準では不足が考えられるため、災害時応援協定等を含めた市独自の基準を設定します。												
二次評価者	総務課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	現在の備蓄状況を勘案しながら、不足分を補給するなど整備充実を図ってください。												